

④「終了」を選択し、データの書き込みを『行う』にして、リセットします。

以上の操作を行い、再起動すると複文節変換を使用できるようになります。

**Q** FMNoteBookで電源を入れると「辞書が初期化されていません。辞書メンテナンスユーティリティ(DICUTY)を使って辞書の初期化を行い、もう一度起動してください。」と出のですが、メッセージの意味と操作方法を教えてください。

**A** FMNoteBook本体メモリに辞書が読み込まれていなかったり、辞書がなんらかの形で壊れてしまった場合などに、このメッセージが表示されます。

OAKでかな漢字変換機能や漢字辞書機能を使う場合には、FMNoteBook本体のメモリに辞書を読み込ませる作業として、辞書の初期化が必要となります。辞書には、読み・画数・部首などから漢字に変換するための情報が記録されています。

OAKの辞書を使ってかな漢字変換を行うには、本体のメモリに辞書(OAKUSR.DIC)を読み込ませるために辞書メンテナンスユーティリティ(DICUTY.EXE)を使います。

#### ◆FMR-CARDの場合

OAKの辞書はFMR-CARDの本体にあるシステムROMの中に入っています。

次のように半角で入力してください。

```
C>DICUTY + OAKUSR.DIC
```

#### ◆NB1/NBXの場合

OAKの辞書とDICUTY.EXEはMS-DOSのユーティリティディスクに入っています。MS-DOSシステムディスクでMS-

DOSを起動した後、MS-DOSユーティリティディスクに差し替えます。

```
A>DICUTY + OAKUSR.DIC
```

```
辞書メンテナンスユーティリティ [3.12]  
DICUTY COPYRIGHT LIMITED 1990
```

```
本体辞書に「oakusr.dic」を転送します  
処理を開始します [y/n]
```

Yを押すと、辞書の読み込みが始まります。

読み込みが終了すると、「終了しました」というメッセージが表示されます。FMキー+CTRL+SHIFTキーを押しながらPF11キーを押します。または、本体のRESETボタンを押し再起動します。

この操作によってメモリに読み込まれた辞書の内容は、電源を切っても保存されるようになっています。この準備はOAKを使い始める前に一度だけ操作すれば結構です。

**Q** F-BASIC V3.4 L21 で、コード変換によって文字を出力しました。その文字を単語登録したいのですが、どのようにすればよいのですか。

**A** コード変換を行った時の入力状態は、「[コード]」となっています。この状態で単語登録(PF1)を行うと、『登録不可』と画面右下に表示され単語登録が行われません。

コード変換を行った後、単語登録の操作を行う場合には、入力モード変更のために『CTRL+A』(かな)または、『CTRL+S』(ローマ字)と入力して、かな・ローマ字入力に変更してから行ってください。